

2010年度

科目名	社会学			
担当教員	山口 暁			
配当	教育4		コード	23720
開期	通年	講時	火曜日3限	単位数 4
授業テーマ	「社会学的なものの見方、考え方」と「社会と人間」の関係について理解すること			
目的と概要	一般教養として学ぶ人にも、社会福祉を目指す人にも必要な基礎教養として「社会の意味、その中で現実 に生きている個人(=自己)、家族、これらを取り囲む地域社会の意味と役割の相互関連性、更には現代社会特 有の社会問題」について、基本的な概念と内容の理解。 なお、スケジュール内容は一部社会福祉国家試験対応になっています。			
成績評価法	授業への参加度10% 時間内レポート10% 課題レポート20% 及び期末テスト60% を含む総合評価			
テキスト	使用しない			
参考書	新社会福祉士養成講座「社会理論と社会システム」中央法規 「バーガーの社会学」バーガー&バーガー 学研 「にっぽん部落」きだみのる 岩波新書			
履修に 当たっての 注意・助言	資料として、新聞の記事などを使用します。履修者も普段から新聞・テレビなどのニュースに注意する週間をつ けてください。			
講義計画				
(前期)		(後期)		
1. 現代社会の特質 2. 現代社会と個人の位置づけ 3. 社会的存在としての人間 4. パーソナリティと社会化 (パーソナリティの捉え方ー社会的に) 5. パーソナリティに関連する諸要因について (特に文化・社会・経験・集団に) について 6. 社会的役割 7. 役割と地位 8. 家族の定義 9. 歴史の中の家族 10. 構造と形態 11. 家族の定義 12. 現代家族の変容 13. 家族と地域社会 14. 社会保障・社会福祉と家族 15. 精神障害者と家族		16. 地域社会、都市と農村 17. 都市化、過疎化の問題と地域社会 18. 地域社会の社会集団と組織 19. 地域社会とエスニシティ 20. 社会構造(人口と社会構成) 21. 社会階級と社会構成 22. 生活の質とライフスタイル(豊かさと生活の質) 23. ジェンダー 24. 集団と組織 25. 現代組織論 26. 社会変動と変動要因 27. 現代社会と社会変動 28. 社会問題(1) 逸脱とラベリング理論 29. 社会問題(2) 日本の新しい家族問題 30. 社会問題(3) 社会運動とネットワーク		
以上は一応の目安です。実際の時間数に応じて前後関連項目を関係づけて講義することもあります。				